

岩手労福協

発行

(一社)岩手県労働者福祉協議会
盛岡市大通1丁目1-16 岩手教育会館3F
TEL (019) 654-3082

発行責任者 伊藤 裕一
編集責任者 長谷川博之

No.175 2025年7月24日発行

今年も開催!! 陸前高田市のかさ上げ地に椿の植樹 「レッドカーペットプロジェクト」

6月21日(土) 陸前高田市のかさ上げ地でレッドカーペットプロジェクト(以下RCP)の椿の植樹会を今年も盛岡地区勤労者協議会と共催し県内各地から家族連れ含め38名で開催しました。RCPは2021年に中央労福協と岩手労福協がRCPの活動に賛同し支援金を寄付したのがきっかけではじまり、翌年からは岩手労福協企画のボランティアによる植樹と支援金の寄付を行い今年で4年目の取り組みとなります。

2年前までは植樹した苗木の90%が枯れていたようですが、現在は開発した手法(手間とコストがかなりかかる)により約98%が無事に成長しているとのこと。レッドカーペットプロジェクト事務局の方が、我々の植樹のために苗木を植えるための事前作業をしてくださいました。



伊藤会長から RCP 高橋代表へ目録の贈呈



黙々と植樹する



高橋代表からの挨拶

レッドカーペット
プロジェクト
(RCP)とは

東日本大震災からの復興を目的に、大船渡市にある(株)バンザイファクトリーが陸前高田市と大船渡市の市花である「椿」を軸として、①次世代人材の育成 ②美しい景観の創造 ③交流人口の拡大 ④商品開発 ⑤雇用の創出 を目的に陸前高田市のかさ上げ地に椿の植樹活動「レッドカーペットプロジェクト」を行い美しい景観をつくる。その椿を採取して椿茶へ加工するための原材料にする生産作業につなげる。2024年5月現在で岩手・宮城沿岸地域の障がい者施設12カ所と連携、これ以外に個人の内職、生活困窮者、ひきこもり、さらにボランティアとして精神病院での作業療法、高齢者のデイケアに活用され合わせて日々70名以上の体制を作り上げており多くの雇用等を生み出している。掲げている目標は「SDGs 誰一人取り残さない」

第 88 回定時総会開催

岩手労福協は5月22日（木）第88回定時総会をホテルニューカーリーナで開催しました。来賓に岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室の下川知佳室長、盛岡市から商工労働部の高橋博文部長をお迎えしました。金田一副会長の開会の後、資格審査結果が報告され、正会員20、出席19、（内書面議決2）のことから総会が成立していることが確認されました。総会議長には、こくみん共済coop岩手推進本部の丹野寿夫氏が選出されました。

伊藤裕一会長が理事会を代表して挨拶した後に議案審議となりました。

第1号議案「2024年度事業報告」、第2号議案「2024年度会計報告並びに監査報告」、第3号議案「理事及び監事の報酬」、第4号議案「2025年度団体費」、第5号議案「辞任に伴う役員選任」、全ての議案は満場一致で承認されました。総会後の臨時理事会で新たな幹部役員を選定し2025年度の体制を確立しました。



下川室長



高橋部長



岩手労福協 2025 年度役員体制

会 長 伊 藤 裕 一（連 合 岩 手）
副 会 長 金田一 文 紀（東北労働金庫岩手県本部）
副 会 長 佐 藤 伸 一（こくみん共済coop岩手推進本部）
副 会 長 佐 藤 工（平和環境岩手県センター）
副 会 長 山 田 清 秋（岩 手 友 愛 会）
専務理事 長谷川 博 之（岩 手 労 福 協）

常務理事 鈴 木 圭（連 合 岩 手）
理 事 藤 岡 英 昭（ハ ビ ネ ス 共 済 会）
理 事 大 坪 勝 利（信 用 生 活 協 同 組 合）
理 事 高 橋 克 典（岩 手 県 学 校 生 協 同 組 合）
理 事 佐 藤 茂 生（連 合 岩 手）
理 事 村 上 智 加 子（連 合 岩 手）
理 事 熊 谷 孝（連 合 岩 手）
理 事 佐 藤 浩 一（東北労働金庫岩手県本部）
理 事 菅 原 繁（こくみん共済coop岩手推進本部）

伊藤会長あいさつ要旨



岩手労福協は昨年4月に創立60周年を迎え、記念の祝賀会の開催や記念特集号の発行を行い、次の節目に向けた新たな一歩を踏み出しました。

2014年度から取り組んできた公益目的支出計画が2023年度で終了したため、一部事業を縮小しながらも、労働者福祉運動の推進と共助の輪の拡大に注力してきました。

今後は厳しい財政状況のなか、創業時からの精神である「福祉はひとつ」を永遠のテーマとして、すべての働く人々の幸せと豊かさを目指し、連帯・協同による安心・共生社会の実現に向けた運動を推進していきます。

正会員の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願いし、活動を進めてまいります。

事業団体報告会

第88回定時総会終了後、「東北労金岩手県本部」「こくみん共済coop岩手推進本部」「消費者信用生活協同組合」「ハピネス共済会」「岩手県学校生活協同組合」の5団体の事業の概況について報告会を開催しました。定時総会後の開催は今回が初めてとなります。

ろうきん
佐藤副部長ハピネス共済会
細川専務こくみん共済
佐藤本部長学校生協
高橋理事信用生協
船ヶ澤専務

ライフサポートセンターいわて 第18回定期評議員会開催

ライフサポートセンターいわて（略称：LSC いわて）は、5月22日（木）、ホテルニューカーリーナにおいて第18回定期評議員会を開催しました。山田副理事長の開会の後、資格審査結果が報告され、（評議員総数10名、出席評議員8名、委任状2名）、議長にはこくみん共済coop岩手推進本部の丹野寿夫評議員が選出されました。議事は、全ての議案が満場で可決承認されました。

LSC いわては、引き続き、「くらしの何でも相談」を中心に勤労者とその家族の安心・安全な暮らしをめざして活動していきます。評議員会後の臨時理事会で新たな役員を選出し2025年度の体制を確立しました。



開会の挨拶をする
山田副会長



議長のこくみん共済
COOP 岩手推進本部
丹野評議員

ライフサポートセンターいわて 2025年度役員体制

理事長 伊藤 裕一（連合岩手）
副理事長 金田一文紀（東北労働金庫岩手県本部）
副理事長 佐藤伸一（こくみん共済coop岩手推進本部）
副理事長 佐藤 工（平和環境岩手県センター）
副理事長 山田清秋（岩手友愛会）
事務局長 長谷川博之（岩手労福協）

事務局次長 鈴木圭（連合岩手）
理事 大坪勝利（消費者信用生活協同組合）
理事 佐々木正人（連合岩手）
理事 村上純（ライフサポートセンター北上）
会計監査 佐藤浩一（東北労働金庫金岩手県本部）
会計監査 菅原 繁（こくみん共済coop岩手推進本部）

エシカル消費 ～私たちにできることから始めてみませんか～ LSC いわて 2025年度研修会

LSC いわては、定期評議員会終了後に2025年度研修会を開催しました。参加者28名。講師は岩手県立県民生活センター次長の藤原隆博氏、「エシカル消費～私たちにできることから始めてみませんか～」と題して、お話をしていただきました。

エシカル消費とは「人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費すること」「社会で起きている問題を知り、世界がどうすればよくなるのか考える消費のしかた」です。例えばレジ袋有料化によりマイバッグを持参する方が多くなりましたがレジ袋の利用を減らすことでプラスチックごみが削減され環境への配慮となります。地産地消をすることにより「地域の活性化」「食料輸送するエネルギーの削減（CO₂の削減）」「新鮮な食材の提供」。Etc…

お買物をするときには「安全・安心」「品質」「価格」に加えて「エシカル消費」という基準を加えてみて買物をしてみてはいかがでしょうか？「人や社会のこと考えた商品の購入」「環境にやさしい商品選び、使用した後のことも考える」「安全で公正な商品を選ぶ」「買いすぎない」等々。

私たちに出来ることはたくさんあります。できることから始めてみませんか？



岩手県民生活センター 次長
藤原隆博氏



研修会の様子

今日からできる！ こんなこと

1 調べる

パンフレットにある言葉や問題の背景を調べて、新たな発見をしましょう。ポイントは、企業や行政機関のウェブサイトなど信用できる情報を参照することです。

2 行動する

調べたら、行動に移してみましょう。お店で認証ラベルのある商品や、長く使える商品を選ぶようにしましょう。買物をするときは必要なものだけを買うようにしましょう。

3 他の人とシェアする

良い情報はみんな知りたいもの。家族や友人に話したり、インターネットでシェアしたりして気付きを増やしていきましょう。

連合岩手・岩手労福協合同 第 11 回チャリティーゴルフコンペ開催

5月26日（月）盛岡南ゴルフ倶楽部で29名（8組）の参加により岩手労福協・連合岩手第11回合同チャリティーゴルフコンペを開催し、ゴルフを通じて親睦を深めました。

今年の優勝はJAM 青森岩手の山口康幸さん、金田一副会長から栄誉を称え優勝カップが授与されました。今年のチャリティー総額は29,000円で今年もフードバンク岩手に全額寄付しました。



集合写真



表彰式で挨拶する
金田一副会長



優勝者の JAM 青森
岩手の山口康幸さん



始球式の様子

フードバンク岩手へ寄付金贈呈

2024 年度で活動開始から 10 周年を迎えたフードバンク岩手へ 6 月 25 日（水）伊藤会長、長谷川専務理事が訪問し伊藤会長から阿部知幸副理事長へ支援金 50,000 円を贈呈しました。岩手労福協のフードバンク岩手への支援は 2017 年度から開始しており今年で 9 年目となりました。今回の支援金は 5 月 26 日に開催された第 11 回連合岩手・岩手労福協共催開催のチャリティーゴルフコンペでの収益金が含まれております。岩手労福協は、お腹いっぱい夏休み・冬休みを子どもたちが過ごせるようにとそれぞれの長期休み前に寄付金を贈呈しており、次回は冬休み前に予定しております。



伊藤会長からフードバンク岩手の
阿部副理事長へ目録の贈呈

主 な 行 事 予 定

第28回岩手労福協チャリティーボウリング大会

- 日 程 2025年8月30日（土）
午前10時30分
- 会 場 盛岡スターレーン
- 募集数 先着18チーム（72名）

2025年度退職準備サポート研修会

退職後の不安解消の一助に資するため、年金制度の概要、お金の活用策や保障設計などについて学び、退職後の生活に役立てていただくことを目的に開催します。

【北上会場】

- 日程 10月4日（土）
午後1時～午後5時
- 会場 北上オフィスプラザ「セミナールーム」
- 募集 先着 50名

【盛岡会場】

- 日程 10月25日（土）
午後1時～午後5時
- 会場 マリオス「183・184会議室」
- 募集 先着 50名

ホームページ
のご案内

岩手労福協では、ホームページを開設しております。イベント予定・活動報告等を掲載しております。是非ご活用ください。

ホームページ <http://iwate.rofuku.net>

